

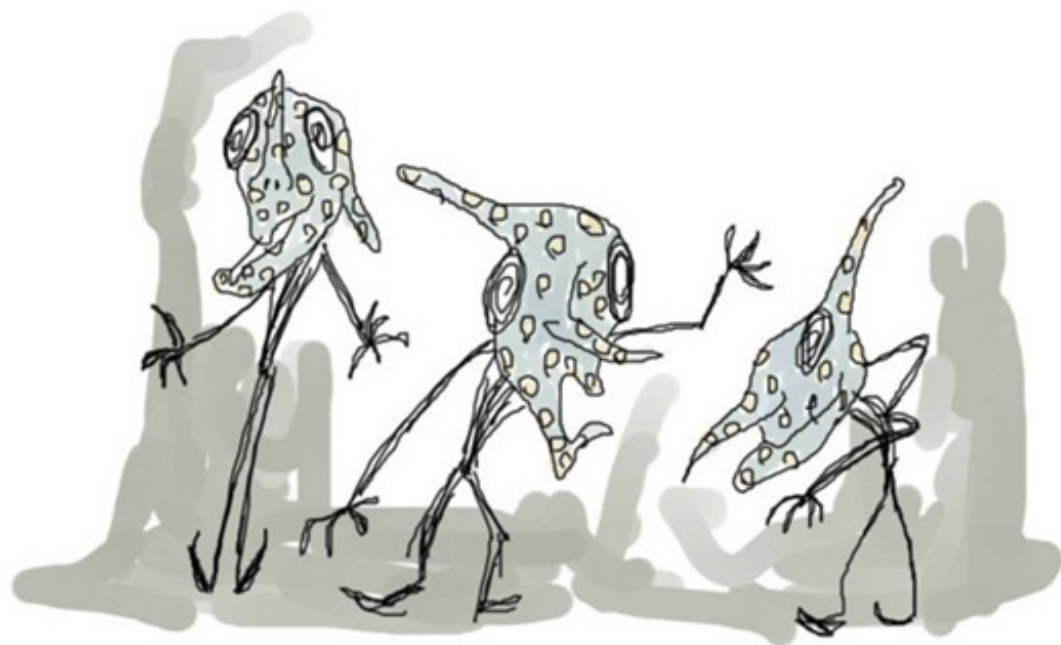
THE
Depressed
EARTH
MAN



Nijemas

SOLAR MAN

ソーラーマン



灼熱の地獄で滅ぶがいい！

俺様のパンチで怪人どもは灰になる。





その邪悪な魂、
肉体もろとも焼き切ってくれるわ！



ビームも出せる。



俺様は英雄。
だから目立つ。
体も輝く。
だから目立つ。



だから俺様はルールを守らなければいけない。

良識ある行動をとらなければいけない。

発言に気をつけなければいけない。

型破りなことはできない。

SNOW MAN

スノーマン



ああ今だけは、
ここら一帯オレのシマ。

今だけさ。
次はない。



ああ今だけは、
ここら一帯オレのシマ。



死んだらすぐに消えるから。
たぶんもうすぐ消えるから。



君たちと、オレの覚悟を比べるな。

HYSTERIC QUEEN

ヒステリック・クイーン

「ひざまずきなさい！いいから、ひざまずきなさい！」

「従いなさい！私の言うことをききなさい！」



彼女は物静かな子でした。
三日前までは。

彼女は好かれていました。
女王になるまでは。

CYCLOPS

サイクロプス

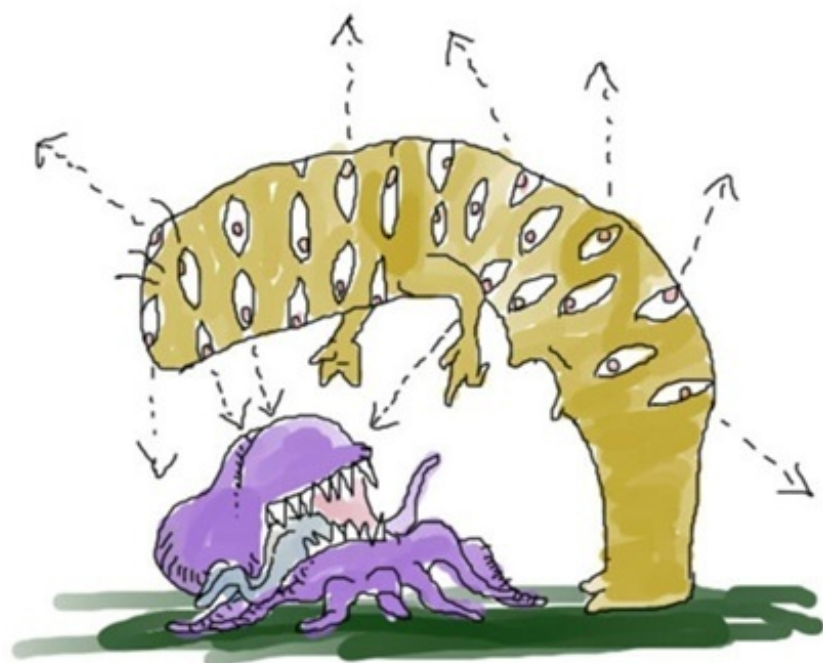


君はいいな百目。
僕には目玉が一つだけ。

君はいいな百目。
僕はまっすぐ見ることはできない。
いろんなモノを見るために、
いろんな向きでモノを見る。



一つのモノを見ていると、
その一つしか見れないんだ。
君はいいな百目。



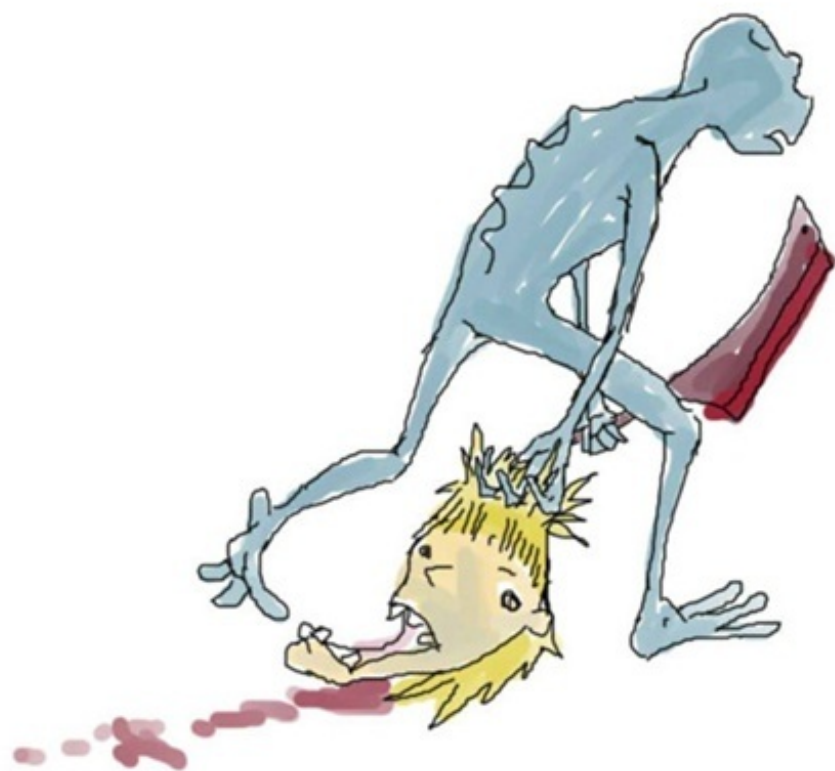
「あなたが羨ましいよ、サイクロプスさん。
ボクは目を背けることができない」



MURDER

マーダー

まだまだ足りない
時間じゃない。



まだまだ足りない
これじゃない。



あれでもないし、これでもなかった。

まだまだ足りない、何か足りない。



アレもソレも必要ない。

メンドウなことは、どうでもいい。

人間になりたい。



そして、
ついに彼は人間になるチャンスを失いました。

GEAR BOY

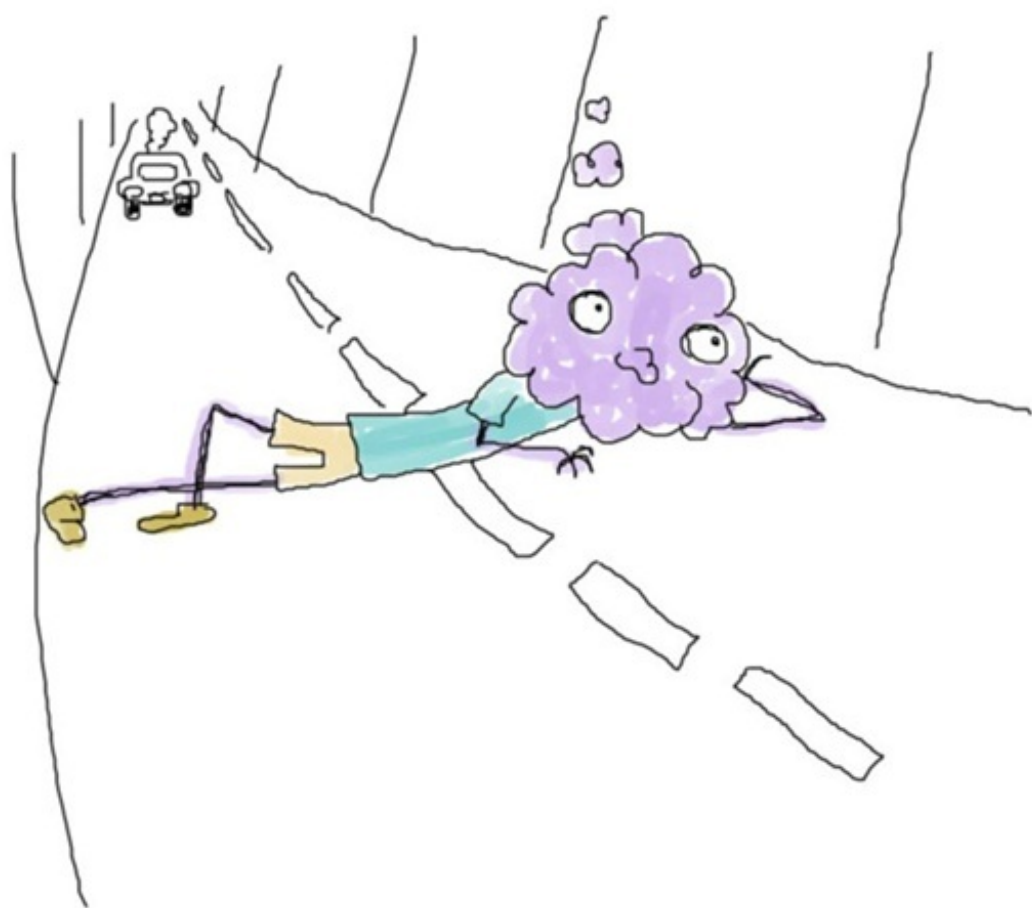
ギアボーイ



大丈夫、ボクの代わりは他にいくらでもいるから。

SMOG MAN

スモッグマン



高速道路で寝っ転がる。

僕は死なない。

僕の体は煙。

(Tシャツとズボンとクツもね)



爆発事故に巻き込まれて、
変な薬品たちが僕と反応したんだ。
そして僕は生まれ変わった。

(Tシャツとズボンとクツもね)



車はもちろん、ピストルの弾だってすり抜ける。
当然、痛くも痒くもない。
(痒いわけないんだけどね)

僕の体は金網もすり抜けるし、
狭い隙間だって通れる。



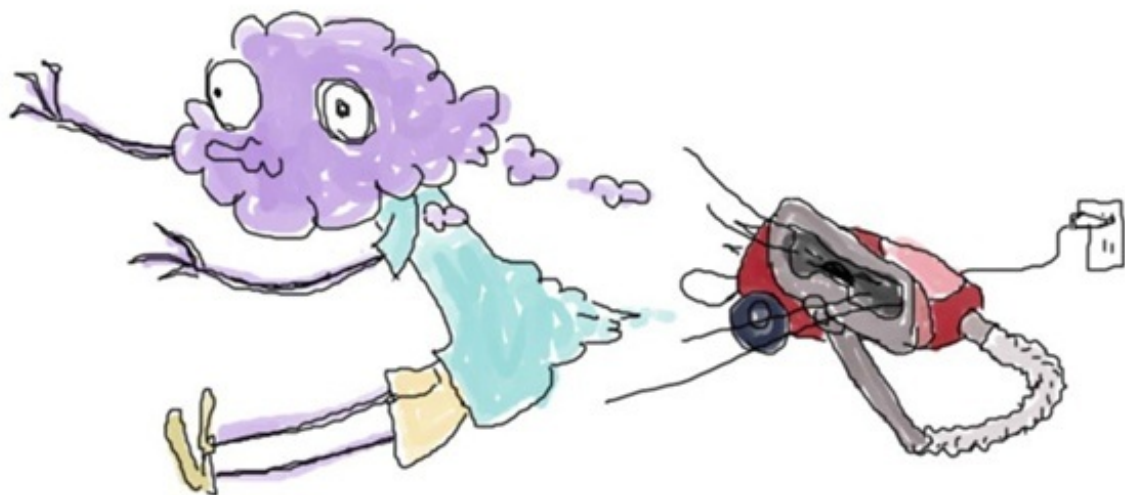
僕は無敵の体を手に入れたんだ！



でも気をつけないと、煙式火災報知機が鳴っちゃうし、

掃除機に吸い込まれることもある。

(これ最悪！)



そして問題は、煙だから殴ることもできないし

武器も持てないんだ！

(英雄になれると思ったのに！)



Ms.CIGARETTE

ミス・シガレット



みんなワタクシに夢中なんですの

みんながワタクシの虜

好奇心が強いよね？ワタクシを選ぶだなんて

けれど困っちゃう

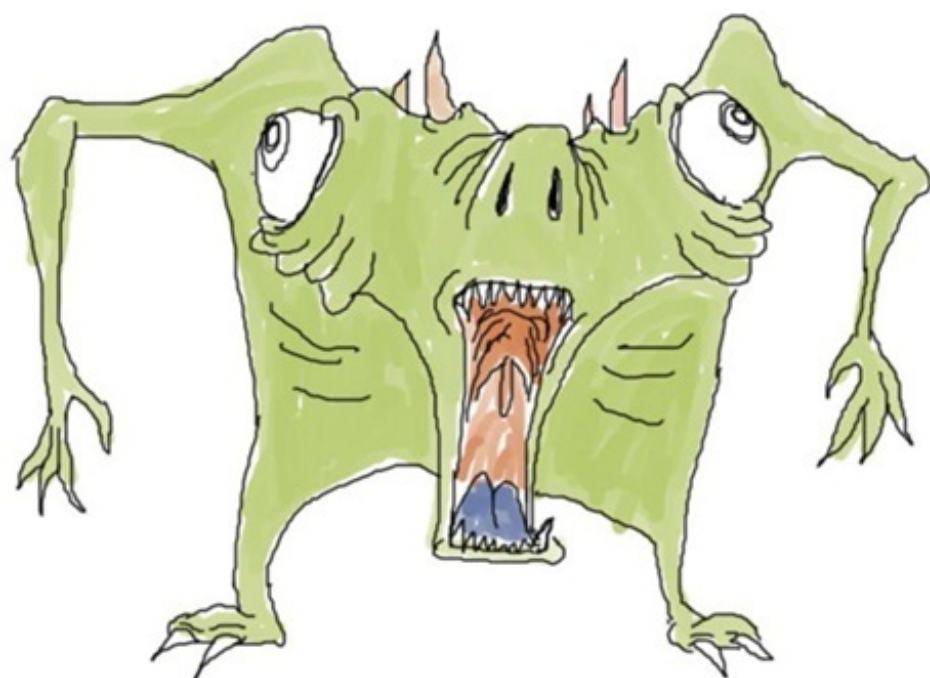
みんなワタクシより先にアッチにイッちゃうんだもの

あらやだ。またワタクシにご指名よ

ワタクシと関係を持つと離れられなくなるわよ？

MONSTER

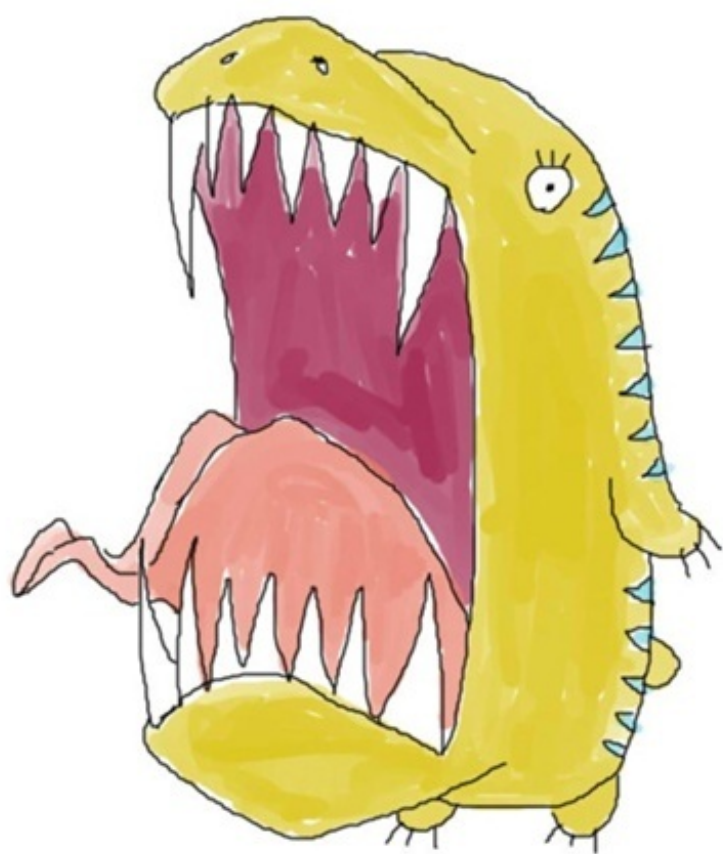
モンスター



友達が欲しい…。



最近、心の底から笑ってないなあ…。



遊んで欲しいだけなのに…。

Mr.CORPSE

ミスター・コープス



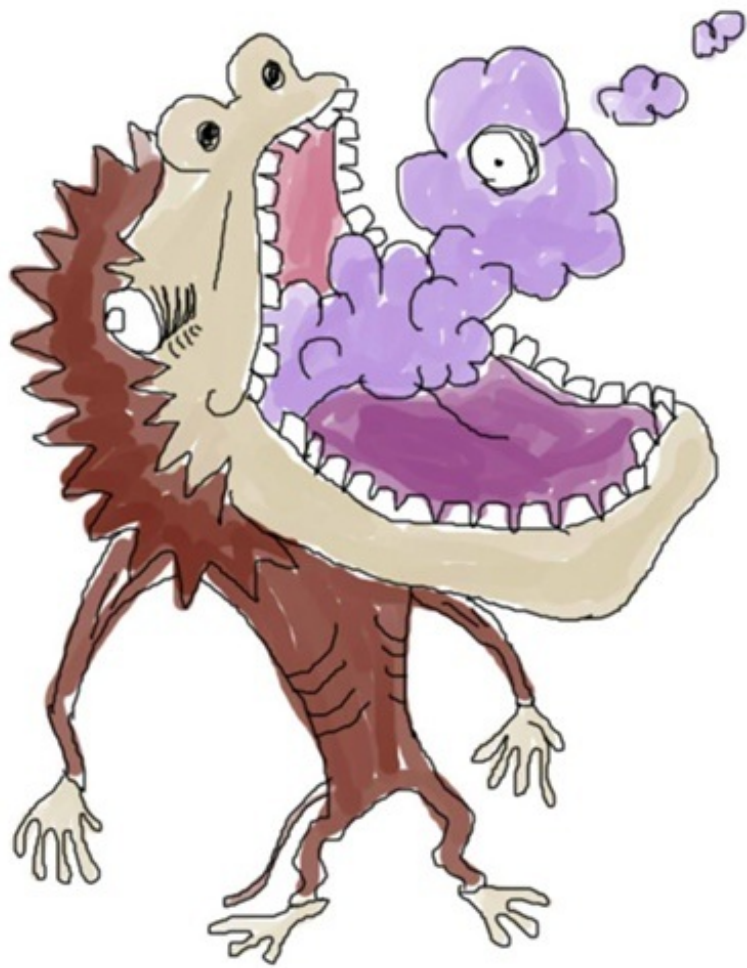
彼にはなんにもできっこないよ。
だって、死んでるじゃないか。

SMOG MAN 2

スモッグマン2



ある日、彼は大きなサルの
深呼吸に巻き込まれてしまいました。





それ以来、外出を控えました。

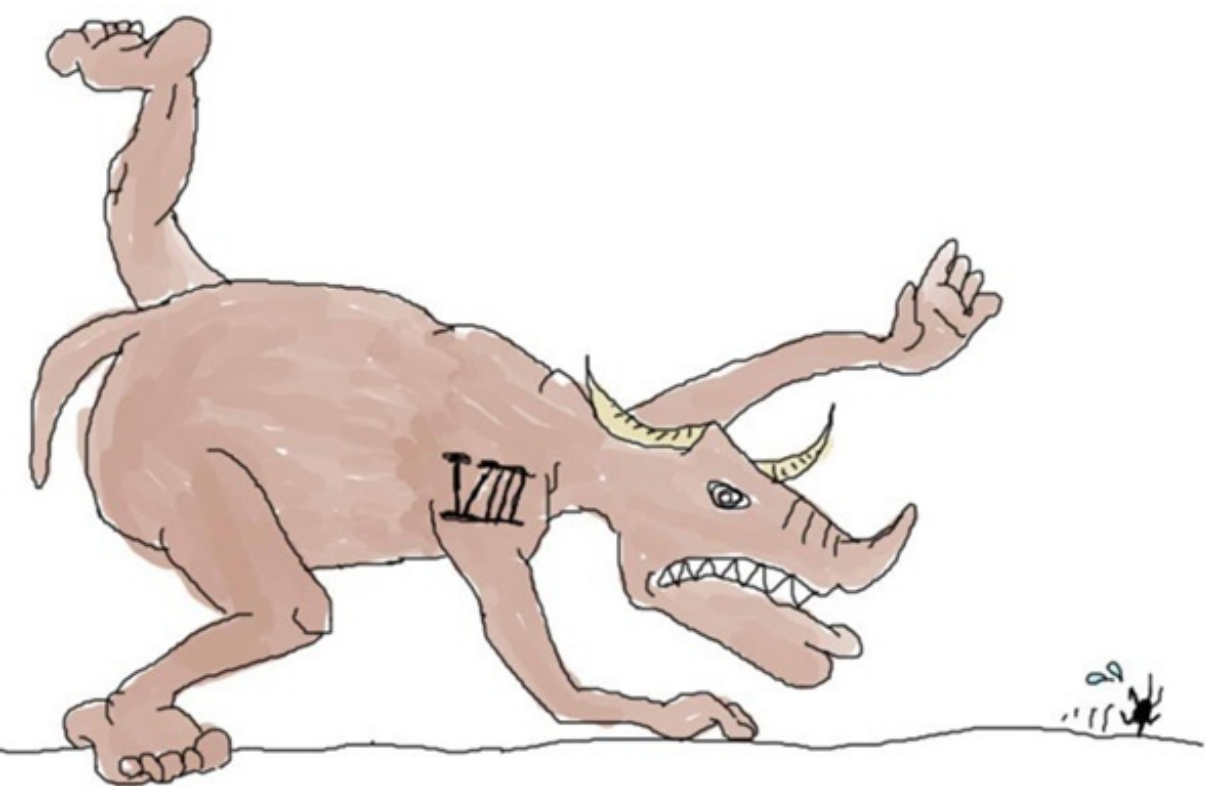
SECOND MAN

セカンドマン



どんなスーツも関係ない。
オレは二番目に小さい。

どんなカラーも関係ない。
オレは二番目に小さい。



戦いでは負けてばかり。

賭けでは、一番小さいアイツのほうが活躍する。





そんなオレでも時には勝つ！
最強無敵のアイツに勝つ！
誰もが勝てないアイツにだって、
オレだけが勝ってみせるのだ！
どんなに弱いオレだって
時には奇跡を起こすのだ！

どんなヤツが相手でも、負けるとは限らないんだぜ！



EARTH MAN

アースマン



悩み多き彼の口からは、
ただ溜め息が洩れるばかりでした。

ようやく重たい口を開くと、
「不幸自慢と英雄気取りが多すぎる」と一言。

また黙ってしまいました。